



平成30年2月2日

ユネスコ世界ジオパークの再認定に関するコメント

ユネスコ世界ジオパークから2度目の再認定通知を受け取り、非常に大きな喜びとともに、これまでジオパーク活動に関わっていただいた全ての皆様に多大なる感謝を申し上げます。

思い返すと2007年に世界ジオパークを目指すことを表明してから10年を経過しており、この間、日本ジオパークネットワークの立ち上げや二度の再認定審査、ユネスコの正式事業化など、時間の経過とともにジオパークプログラム自体も成長し、それと同時に当ジオパークも大きく成長したものと実感しております。

糸魚川の住民、事業所、団体など全ての皆様に支えられながら、ユネスコが認定し、世界や日本の他のジオパークから視察に訪れる地域にまで成長した当ジオパークであります。これが目標ではなく、これからの10年、更にその先へと繋げていける活動にしていかなければなりません。

糸魚川に住む全ての人々が、糸魚川の大地と文化に誇りと愛着を持ち、そこで展開されるジオパーク活動が、今後も世界や日本のジオパークにおけるトップランナーであり続けるために、協議会の構成団体の皆様、糸魚川の大地で暮らす全ての皆様と一緒に、ジオパーク活動に取り組み、ジオパークの基本理念でもある『持続可能な発展』を目指して取り組んでいきたいと思っております。

平成30年2月2日
糸魚川ジオパーク協議会
会長 米田 徹